

令和 8 年度

鹿児島市立ふるさと考古歴史館

電気需給仕様書

鹿児島市立ふるさと考古歴史館電気需給仕様書

鹿児島市立ふるさと考古歴史館の電気需給については、契約書に定めるもののほか、この仕様書の定めるところによる。

1 概要

(1) 需要場所

鹿児島市下福元町3763番地1 鹿児島市立ふるさと考古歴史館

(2) 業種及び用途

文化施設（考古博物館施設）

2 仕様

(1) 供給電気方式等

ア 供給電気方式	交流3相3線式
イ 供給電圧（標準電圧）	6, 600V
ウ 計量電圧（標準電圧）	6, 600V
エ 標準周波数	60Hz
オ 受電方式	1回線受電
カ 非常用自家用発電設備	なし
キ 太陽光発電設備	なし

(2) 予定契約電力、予定使用電力量

ア 予定契約電力	148kW
----------	-------

（各月の契約電力は、供給開始後その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のいずれか大きい値とする。）

イ 予定使用電力量	215,856kWh
-----------	------------

（令和8年4月1日から令和9年3月31日までの使用電力量の見込み。増減有り。）

ウ 力率	99%（平均）
------	---------

（月別の力率は、実測値によるものとする。）

(3) 契約供給期間

令和8年4月1日0時00分から令和9年3月31日24時00分まで

(4) 電力量等の計量

ア 自動検針装置	：有
----------	----

イ 電力会社の検針方法	：自動検針
-------------	-------

ウ 電力量計構成	：電力需給用複合計器（普通級）
----------	-----------------

(5) 契約期間の電力消費計画

別紙1参照

(6) 需給地点

需要場所の構内引込口に公益財団法人かごしま教育文化振興財団が設置する受電用負荷

開閉器の電源側接続点

(7) 計量地点

鹿児島市立ふるさと考古歴史館内の構内引込口

(8) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

(9) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

3 その他

力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、電気事業法等の一部を改正する法律（平成26年法律第72号）による改正前の電気事業法（昭和39年法律第170号）第3条第1項の規定に基づき九州管内で一般電気事業者としての許可を得ていた者が、高圧又は特別高圧で電気の供給を受ける一般の需要に対して定める標準供給条件並びに選択供給条件による。なお、入札金額の算定にあたっては、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

別紙 1

令和 8 年度 鹿児島市立ふるさと考古歴史館電力消費計画

単位 : kWh

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予定使用電力量	9,796	11,041	17,236	24,339	25,905	22,867	18,343	10,422	19,004	22,003	19,102	15,798	215,856